



いしかわ
百万石文化祭
2023

第38回国民文化祭

第23回全国障害者芸術・文化祭

いしかわ百万石文化祭2023

実盛の

世界

はらはら
どきどき!



クスッと笑って



狂言の世界を
お楽しみあれ!

令和5年11月10日【金】

19:00開演／18:30開場

会場 アパホテル&リゾート加賀片山津温泉 佳水郷

チケットのお求め先

全席自由 ● 一般 1,500円 ● 中学生以下 500円

チケットぴあ、片山津温泉観光協会、加賀市文化振興課 (平日8:30~17:15)

主催 文化庁、厚生労働省、石川県、石川県教育委員会、加賀市、加賀市教育委員会、いしかわ百万石文化祭2023実行委員会

いしかわ百万石文化祭2023加賀市実行委員会、片山津温泉観光協会、片山津温泉旅館協同組合、片山津商工振興会

後援 加賀商工会議所



お問合せ先：片山津温泉観光協会 0761-74-1123／加賀市文化振興課 0761-72-7988

実盛の世界

加賀市と実盛

源平時代に活躍した平家の武将・斎藤別当実盛は、源氏の木曾義仲と戦い、片山津温泉近くの篠原で最期を迎えました。加賀市には、実盛の首を洗った伝説を持つ「首洗池」、実盛を供養した「実盛塚」、最後の戦に赴く前に、実盛の鬘髻（びんひげ）を染めるために使った鏡を洗めたという「鏡の池」等、ゆかりの地があり、地元で親しまれています。今回、その「実盛」をテーマに、「平家物語」や能「実盛」に描かれる姿とは一味違う、大蔵流狂言方・茂山千五郎家と一般参加者による新作狂言「実盛」を初演します。地元につながる踊り「篠原慕情」と併せて、実盛の世界を是非お楽しみください。

狂言のお話

山下 守之

新作狂言実盛

出演 茂山千五郎

一般参加者

篠原に住んでいる男は、友人に騙（だま）されて多額の借金を背負ってしまっています。途方に暮れた男は、家の中にあつた古い鏡を見つけて、斎藤別当実盛がかつて戦いの折に古池に沈めた鏡と嘘をつき、占いで大儲けをしようと企みます。しかし、当然うまくいくはずがなく、騙されたと思ったお客に懲らしめられそうになった時、雷鳴稲妻とともに現れたのは…。

太刀奪

〔たちうばい〕

太郎冠者 茂山千五郎

主人 茂山 宗彦

道通りの者 島田 洋海

主人と召使いの太郎冠者は、京都の北野神社へお参りに行く途中に、立派な太刀を持った男を見つけて奪おうと計画します。太郎冠者は忍び寄って太刀に手をかけますが、気づいた男におどされて、逆に太郎冠者が主人から預かっていた刀を取られてしまいます。主人と太郎冠者は、刀を取り戻そうと、男を待ち伏せし、つかまえることはできたのですが…。



篠原慕情

〔このはらぼじょう〕

踊り 片山津中学校OG
有志一同

篠原合戦にて、源氏の木曾義仲と戦った平家の武将・斎藤別当実盛を偲び、片山津では「篠原懐古」が歌われてきました。「篠原慕情」は、昭和五十七（一九八二）年に、片山津温泉開湯一〇〇周年を迎えたことを期に、「篠原懐古」を編曲・振り付けし、片山津の女子生徒たちに受け継がれている踊りです。



しげやません ちろう
茂山千五郎
（大蔵流狂言師）

一九七二年、五世茂山千作の長男として生まれる。四歳の時「以呂波」のシテにて初舞台。過去には「花形狂言会」「狂言小劇場」「TOPPAI」「心味の会」を主宰し、狂言のみならず能楽のファン開拓にも力を注ぐ。現在は「茂山狂言会」、HANAGATA改め「Cutting Edge KYOGEN」、弟茂との兄弟会「傳之会」、落語家桂よね吉との二人会「笑えない会」を主宰し、幅広い年代層へ狂言の魅力を伝える。二〇一六年十四世茂山千五郎を襲名。

日時 令和5年11月10日 金 19:00開演／18:30開場

会場 アパホテル&リゾート加賀片山津温泉 佳水郷
（石川県加賀市潮津町イ72-1）

チケットのお求め先 全席自由 ●一般 1,500円 ●中学生以下 500円
チケットぴあ、片山津温泉観光協会、加賀市文化振興課（平日8:30～17:15）

- 会場の駐車場と、中谷宇吉郎雪の科学館駐車場に駐車可能です（徒歩5分程度）。
- 写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。
- 都合により、出演者、演目が変更になる場合があります。

お問合せ先：片山津温泉観光協会 0761-74-1123／加賀市文化振興課 0761-72-7988

